

第86回技術倫理協議会 議事録

1. 日 時：2020年4月27日（月） 15:30～17:00
2. 場 所：オンライン会議（Zoom）
3. 出席者（役職順／所属順、敬称略）
 - 議 長：札野 順
 - 副議長：松久 寛
 - 幹 事：本間 弘一、田中 克
 - 委 員：掛谷 英紀、三木 哲也、吉開 範章、櫻井 克信、
 - アドバイザー：日高 邦彦、
 - オブザーバー：吉沢 清晴、川上 理英
 - 事務局：木暮 賢司
4. 議題
 - ① 前回議事録(案)について（審議）（技倫資料 86-3-1、86-3-2）
 - ② 第16回公開シンポジウムについて（審議）（技倫資料86-4）
 - ③ 2020年度技術倫理協議会委員構成（報告）（技倫資料86-5-1、86-5-2）
 - ④ 会員活動報告について（報告）（技倫資料86-6）
 - ⑤ 次回第87回以降協議会日程について（審議）（資料なし）
 - ⑥ その他
5. 議事
 - ①前回議事録(案)について、議事内容の確認、審議を行い、一部加筆の上、原案は承認された。
 - ②第16回公開シンポジウムについて意見交換を行った。
 - ・12月には新型コロナウイルスの影響は無くなっている可能性もあるので、計画をこのまま進める。
 - ・技術者教育をテーマに継続検討する。
 - ③2020年度技術倫理協議会委員構成については、土木学会から、2人の委員の推薦があったことが報告され、合わせて2022年度の幹事学会を土木学会に引き受けていただくことが承認された。
 - ④定例の各学協会の活動概要が、各学協会委員から報告された。併せて、活動トピックスが紹介された。
 - ⑤次回第87回以降協議会日程については5月最終週で調整する。オンライン開催となる予定。
 - ⑥その他
 - 公正研究推進協会から発表いただく予定にしていた研究会については、委員が参集できるようになるまで延期する。

第 86 回技術倫理協議会（2020 年 4 月 27 日）会員学協会活動報告

	学協会名	報告概要
1	公正研究推進協会	事例集教材全 9 章分の外部査読が終了。約半分は最終原稿が完成済み。4/23 に予定されていた理工学系分科会は新型コロナウイルスの影響で中止になったため、RCR 教材のアップデートに関する議論は先送りになっている。
2	電気学会	なし
3	電子情報通信学会	技術と社会・倫理(SITE)研究会が、3月2、3日に、名古屋大にて、IOT、IA研究会と合同で、「インターネットと情報倫理教育、一般」をテーマに開催する予定であったが、新型コロナウイルス拡大対策のため、全面中止とした。 また、3月17日より広島大学（東広島キャンパス）において開催予定であった総合大会も、オンラインセッションのみの実施となった。
4	土木学会	
5	日本化学会	
6	日本機械学会	3/18 の技術倫理委員会は新型コロナウイルス抑制のため延期とした。
7	日本技術士会	第 4 回：2 月 20 日(木)、第 5 回：4 月 16 日(木)(メール審議) 1. 「倫理綱領検証中間とりまとめ」の会員意見聴取について ・最新の社会情勢や他の学協会の動向を踏まえ、改定は必要との結論となった。 ・本会のプロフェッション宣言主旨を徹底するため、専門職である技術士は社会に対して責任を持つので、所属する組織の倫理的文化の醸成に取り組む責務があることを提示する。 ・5 月理事会（5 月 12 日）に報告ののち、会員の意見聴取を行う 2. <u>第 12 回技術者倫理シンポジウム【5 月 20 日(水)】</u> ・新型コロナ対応のため、1 年延期する。 3. 名古屋大会での倫理関係行事について ・ <u>10/2（金）午後、技術士倫理情報連絡会</u> として、3 部構成（技術士倫理情報連絡会（統括本部）、中部本部倫理委員会活動紹介、技術者倫理情報交換会）で開催。
8	日本原子力学会	
9	日本建築学会	
10	日本工学教育協会	・倫理綱領改訂ならびに教育倫理規範継続検討 ・科研費プロジェクト（Well-being アンケート解析中、Good Engineer インタビュー調整） ・第 68 回年次大会にて特別企画「工学部長・学長等会議」にて講演会実施を検討予定。 ・工学教育誌にて特集号企画。
11	日本非破壊検査協会	
12	日本マリンエンジニアリング学会	2020 年度 CPD「基礎コース」講習会[8 月 27 日(木)、三宮研修センター]において、<機関係>・<電気系>コースにて「技術者倫理」をそれぞれ 1 コマ講義する予定である。⇒開催取りやめ

(以上)